

【災害復旧】フレームワークモデル工事(北陸試行)の契約手続き

- ・一定の地域内で類似する複数の工事について、予め参加希望者の意思を確認し、その中から工事毎の参加者を指名する「フレームワークモデル工事(以下「FW方式」という。総合評価落札方式)」を試行。
- ・工事発注が一定の地域で集中する他、技術者の確保や資材の品薄から、競争参加者が少数と見込まれる工事と判断し採用。
- ・併せて、参加意思表示に関する提出資料を簡素化・合理化、さらに手続き期間を短縮することで競争性の確保と確実な契約を見込む。

R3災 庄川災害復旧工事 FW方式 (総合評価落札方式) の手続きフロー

